

## 推奨品種

### だいこん萎黄病抵抗性品種「W-1511」

(園試高冷地開発センター・農試県北分場)

#### 1. 来歴

青首宮重系×みの早生(YR)系の選抜後代と時無系×みの早生(YR)系の選抜後代とのF<sub>1</sub>。平成3年、渡辺採種場より発表。

#### 2. 特性の概要

- 1) だいこん萎黄病に対して、「宮小町」や「YRくらま」「猷夏青首」より抵抗性が強い。
- 2) 抽だいの早晩は、「天宝」や「いわて青首」より早く、「宮小町」や「耐病総太り」より晩抽である。無マルチ無被覆栽培において、抽だい株率が概ね10%以下になるのは、播種後20日間の日平均気温が15℃以上の場合である。
- 3) 根形は総太り型の割合が高いが、青首部の着色程度は薄く、青首長は短い。
- 4) 肉質は「いわて青首」よりやや硬いが、高温期には「耐病総太り」と同等の軟らかさとなる。食味は「宮小町」より辛みがやや強く、甘みはやや弱い。
- 5) 収穫までの生育日数は「いわて青首」より3～6日遅い。

#### 3. 推奨品種に採用する理由

近年、本県のだいこん産地では萎黄病の発生による被害が増加しており、栽培面積、生産量とも年々減少している。また、従来の推奨品種は品質は良好なものの、萎黄病に対する抵抗性の弱い品種が多く、萎黄病への耕種的対策として抵抗性品種の選定が求められていた。

「W-1511」は、晩抽性や品質の点でやや問題はあるが、萎黄病に対して強い抵抗性を有していることから、推奨品種として採用する。

#### 4. 適応地域および作型

適応地域：県北部及び高冷地、適応作型：6月上旬～7月下旬播種

#### 5. 栽培上の留意点

- 1) だいこん萎黄病に対して強い圃場抵抗性を有しているが、全く発生しないわけではないので、輪作体系を組むなどして耕種的な萎黄病対策も講じる。
- 2) 抽だいに関しては、「いわて青首」より抽だいが早いので、無理な早まきは避ける。
- 3) す入りや空洞症、黒変症の発生は少ないが、排水不良畑では裂根の発生が多くなる場合があるので、圃場の選定に注意する。
- 4) マルチ栽培や生育初期のべたがけ被覆栽培は、播種期を前進せることが可能であるが、萎黄病の発生を助長させる恐れがあるので、萎黄病発生圃場では行わない。
- 5) 青首部の着色程度がかなり薄く、他品種と違いが明確なため、特に「宮小町」や「耐病総太り」の作期に一部導入した場合は、同一市場への出荷が可能かどうか事前に確認しておく。
- 6) 従来の品種よりやや多肥栽培が適していると思われるが、適正な施肥量については次年度検討予定である。

6. 試験成績の概要

表1 萎黄病発生圃場（岩手町）における萎黄病抵抗性

播種期 (年.月.日)	品種名	発病株率 (%)	発病度	発病程度割合 (%)					調査日 (月.日)
				無	小	中	大	甚	
H8. 7. 5	W-1511	1.1	0.3	98.9	1.1	0	0	0	8.29
	宮小町	11.8	7.4	88.2	5.9	0	0	5.9	
	YRくらま	20.0	10.0	80.0	5.0	10.0	5.0	0	
	猷夏青首	45.0	17.5	55.0	25.0	15.0	5.0	0	
	天 宝	100.0	93.4	0	0	0	26.3	73.7	
	耐病総太り	100.0	100.0	0	0	0	0	100.0	
	いわて青首	100.0	100.0	0	0	0	0	100.0	

表2 高冷地開発センターにおける収穫時の生育、品質

播種期 (年.月.日)	品種名	全重		根重 (g)	根長 (cm)	根径 (cm)	青首長 (cm)	発生株率 (%)					収穫日 (月.日)
		(g)	(g)					す	空	裂	岐	曲	
H6. 5.25	W-1511	1121	1021	914	29.3	7.3	8.7	0	0	0	0	0	8. 1
	いわて青首	1199	1081	954	32.9	7.0	11.2	0	0	0	0	0	7.26
H7. 5.25	W-1511	1066	931	816	28.6	6.9	7.5	0	0	0	0	0	7.31
	いわて青首	1171	992	850	28.8	7.5	8.2	5	0	0	0	0	7.28
6. 9	W-1511	1391	1111	950	32.9	6.8	7.7	0	0	0	0	0	8.11
	いわて青首	1565	1186	1015	32.1	7.0	9.2	10	0	0	5	10	8. 8
H8. 5.31	W-1511	1225	1085	981	30.7	7.5	11.9	0	0	5	5	0	8. 8
	いわて青首	1190	1043	947	29.1	7.9	12.2	15	0	0	0	0	8. 2
6.10	W-1511	1247	1109	1010	32.8	7.4	11.3	0	0	25	5	0	8.12
	いわて青首	1271	1093	984	33.7	7.4	13.8	0	0	0	0	0	8.10
6.26	W-1511	1167	1021	925	34.4	6.9	13.6	0	0	15	10	5	8.22
	宮小町	1215	1011	889	34.4	7.1	14.4	0	0	5	0	0	8.20
	耐病総太り	1251	1025	898	35.2	6.8	14.9	0	0	5	0	5	8.23
7. 9	W-1511	1238	1049	938	35.4	6.8	13.6	0	0	0	0	0	9. 3
	宮小町	1290	1016	865	33.0	7.0	14.3	0	0	0	0	0	9. 4
	耐病総太り	1330	1023	875	34.2	6.9	14.8	0	20	0	0	0	9. 4
8. 9	W-1511	1334	1056	928	33.7	7.0	8.2	0	0	0	10	0	10.13
	耐病総太り	1495	1020	855	36.7	6.5	11.3	0	25	0	0	20	10. 6

(注)発生株率 す：す入り 空：空洞症 裂：裂根 岐：岐根 曲：曲根